

最先端を、人間らしく。

スターティアホールディングス株式会社 (東証一部 3393)

2020年3月期 第3四半期 決算補足説明資料



# 2020年3月期第3四半期 事業報告

# 2020年3月期 第3四半期 総括



- □売上高 前年同期比7.1%の増収
- ロサブスクリプション型売上が順調に拡大(前年同期比9.5%増加)

# ▶通期計画は変更無し

#### 【通期計画に対する進捗】



# 2020年3月期第3四半期 トピック



10月	デジタルM	WebブラウザからのARマーカーの認識技術において特許を取得
11月	デジタルM	"エンタメ×物語体験×AR"の新ブランド「Narr(ナール)」を発表
	デジタルM	AR体験の企画制作・提供を行う新ブランド「Narr」が最新テクノロジーを用いた体験エンターテイメントイベント「かい じゅうのすみか」と共催
	ITインフラ	スターティアレイズ、第一経理グループとAI-OCR×RPAサービスで協業 〜紙文書のデジタル化およびデータ入力の自動化で士業業界の生産性向上を目指す〜
12月	ITインフラ	定型作業の自動化で生産性向上、業務改革を推進。クラウド上でRPAの構築ができる新サービスの提供開始
	ITインフラ	テレワーク導入企業の増加を見込み、企業向けクラウドストレージに、AIを用いた画像検索機能などを追加したスマホアプリを提供開始

# 2020年3月期 第3四半期 PLサマリー



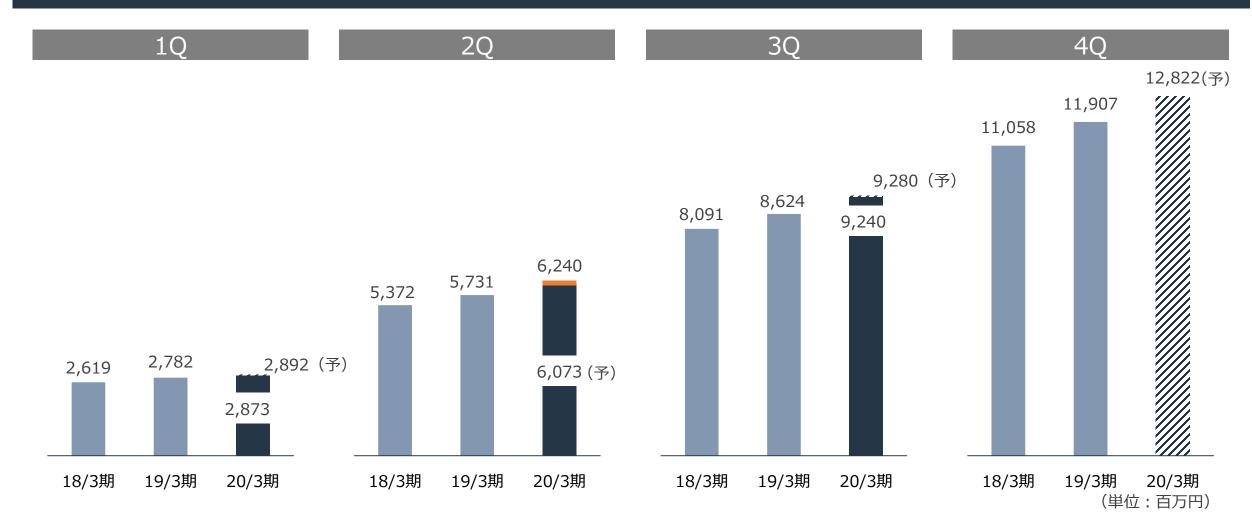
デジタルマーケティング事業、ITインフラ事業ともにサブスク型の売上が好調。 通期計画達成に向け順調に推移。

(単位:百万円)	2020年3月期3Q	2019年3月期3Q	前年同期比較 増減額	前年同期比較 増減率
売上高	9,240	8,624	+616	+7.1%
売上総利益	4,071	3,864	+207	+5.4%
営業利益	355	378	△22	△6.0%
経常利益	383	415	△32	△7.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	193	264	△71	△26.9%

# 四半期業績推移(連結売上高 累計期間)

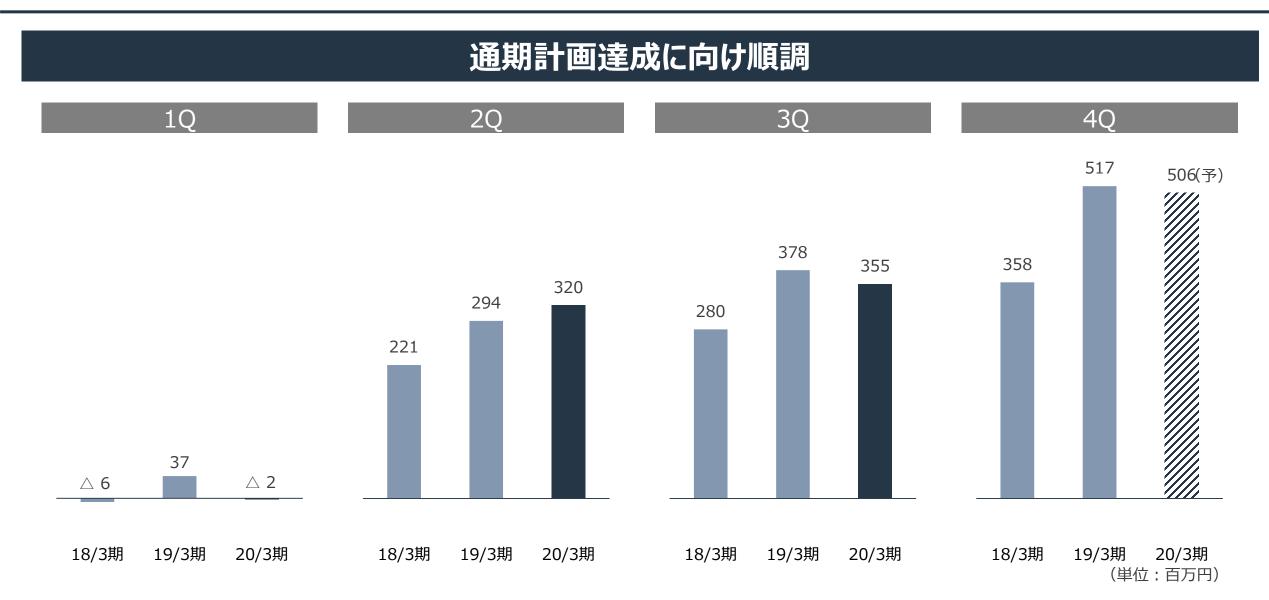


# サブスクリプション型サービスが伸長。ほぼ予算通りの着地



# 四半期業績推移(連結営業利益 累計期間)

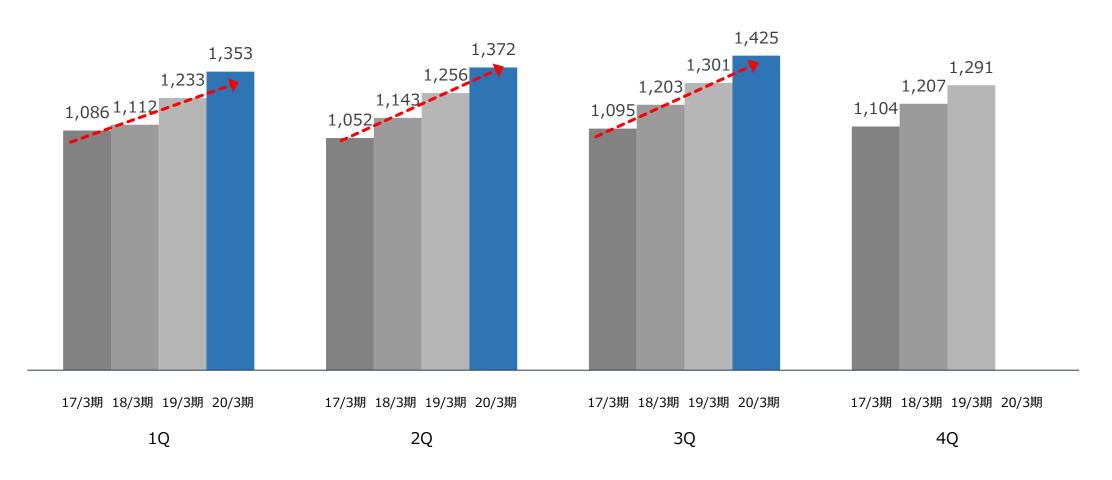




# サブスク売上 四半期推移(連結売上高 会計期間)



## サブスクリプション型売上は取り組み強化により順調に増加



# フロー売上 四半期推移(連結売上高 会計期間)

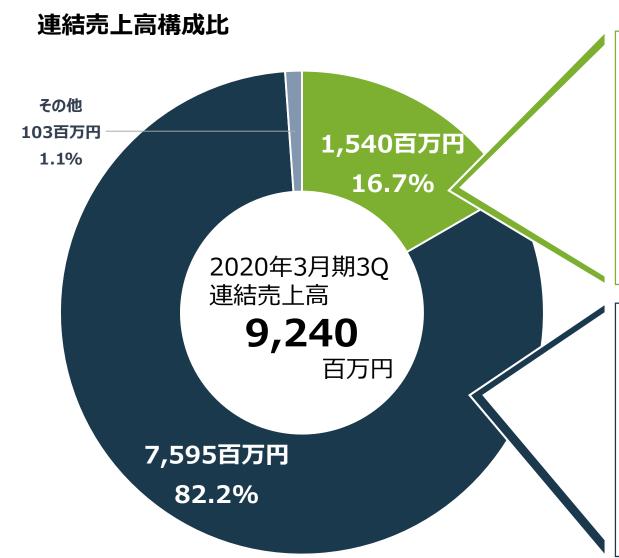


## デジタルマーケティング事業においてサブスク型に注力したことからフロー売上は減少



# セグメント別状況





#### デジタルマーケティング事業

シェア拡大に注力。サブスクリプション型売上は前年同期比15%増と好調。面を取りに行く戦略として無料から利用できるフリーミアムプラン導入により潜在売上対象である導入社数も増加。サブスク型に注力した分フロー売上であるツールのパッケージ販売は低調。

売上高:1,540百万円

セグメント利益:△3百万円

#### ITインフラ事業

ネットワーク機器等の販売・施工・保守並びにシステムインテグレーションが前年に引き続き好調。「ビジネスに役に立つ」を軸として多種多様なサービスを定額で提供する「ビジ助」の導入順調。ビジネスアプリケーション関連事業においてもサブスク型収益が増加。

売上高: 7,595百万円

セグメント利益:302百万円

# セグメント状況:デジタルマーケティング事業



	20/3期 3Q	19/3期 3Q	前期比較	前期比 (%)
売上高	1,540	1,482	+58	+3.9
サブスクリプション	1,030	891	+138	+15.6
フロー	510	590	△80	△13.6
セグメント利益	△3	92	△96	_
本社経費等負担額	△191	△207	_	_
負担額控除前 セグメント利益	187	300	△112	△37.5

単位:百万円





※グラフのセグメント利益は本社経費負担控除前

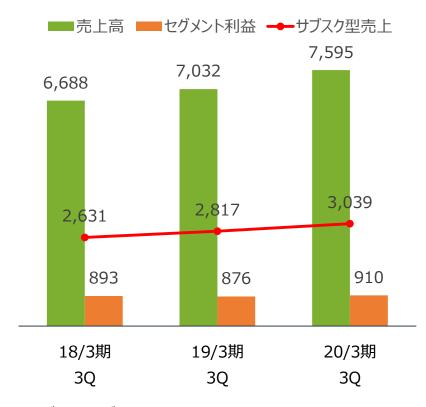
# セグメント状況: ITインフラ事業



	20/3期 3Q	19/3期 3Q	前期比較	前期比 (%)
売上高	7,595	7,032	+562	+8.0
サブスクリプション	3,039	2,817	+222	+7.9
フロー	4,556	4,215	+340	+8.1
セグメント利益	302	129	+173	+134.0
本社経費等負担額	△608	△747	_	_
負担額控除前 セグメント利益	910	876	+33	+3.8

単位:百万円

#### 四半期業績比較



※グラフのセグメント利益は本社経費負担控除前

## 2020年3月期 第3四半期 BSサマリー



#### (BS)

	2019年3月期末	2020年3月期3Q
資産の部		
流動資産	6,119	5,186
固定資産	2,098	1,986
資産合計	8,218	7,173
負債の部		
流動負債	2,742	1,988
固定負債	845	457
負債合計	3,588	2,445
純資産の部		
株主資本	4,431	4,569
自己株式	△304	△236
その他	198	157
純資産合計	4,629	4,727
負債·純資産合計	8,218	7,173

単位:百万円

#### 主な増減要因

現金および預金:317百万円減少

受取手形および売掛金:247百万円減少

その他流動資産:388百万円減少

ソフトウェア:47百万円増加

投資有価証券:33百万円減少 繰延税金資産:64百万円減少

未払法人税等:188百万円減少

賞与引当金:195百万円減少

役員賞与引当金:28百万円減少その他の流動負債:215百万円減少

長期借入金:377百万円減少

利益剰余金:103百万円増加



# 2020年3月期 通期事業計画

# 2020年3月期 業績計画



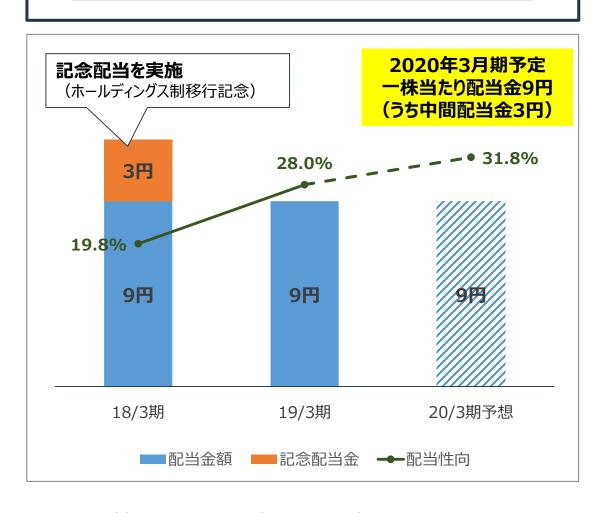
## 事業拡大に向け投資先行フェーズのため増収減益の計画

(単位:百万円)	2020年3月期計画	2019年3月期実績	増減率
売上高	12,822	11,907	+7.7%
デジタルマーケティング	2,387	2,054	+16.2%
ITインフラ	10,294	9,709	+6.0%
営業利益	506	517	▲2.2%
経常利益	504	573	<b>▲</b> 12.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	290	323	<b>▲</b> 10.3%

## 株主還元



## 基本方針:長期的に安定した配当



### 創業25周年記念特別株主優待実施

2019年11月8日発表

1. 対象となる株主様

2020年3月末現在の株主名簿に記載された 1単元(100 株)以上の当社株式を保有する株主様。

- 2. 特別株主優待の内容 1,000円分のQUOカード。
- 3. 特別株主優待の贈呈時期 2020年6月下旬の発送を予定。
- ※ 本特別株主優待は25周年に因み今回のみ行う特別株主優待であり、以後継続の予定無し。

#### スターティアホールディングス株式会社 IR窓口

〒163-0919東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モルス19階 TEL 03-5339-2109(平日9時~18時)

MAIL: ir@startiaholdings.com スターティアホールディングス IR情報ホームページ https://www.startiaholdings.com/ir.html

当資料は、当社の現状をご理解いただくために当社が作成したものです。当資料に含まれる情報は当社内の知見及び当社が入手可能な公開情報等から引用したものであり、これらの正確性について当社は保証しません。また、当社の実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。